

## 神奈川芸術文化財団 での実施鑑賞サポート一覧

(KAAT神奈川芸術劇場、神奈川県立音楽堂、神奈川県民ホール)

【問合せ】 社会連携ポータル課 mail: renkei@kanagawa-af.org、電話: 045-222-0553、FAX: 045-663-3714

※費用等の詳細は社会連携ポータル課にお問い合わせください。

対象	サポート	内容	使用機材 (貸出し可)	そのほか準備
聴覚サポート	ヒアリンググループ	人工内耳や補聴器をご使用の方のきこえを補助するヒアリンググループの設置です。 受信機の貸出しもしています。(数量限定)	・ヒアリンググループ一式 (受信機)	・会場でヒアリンググループの設置から撤収の作業が必要です。 ・当日受付で受信機の受け渡しをします。 ・音響との調整が必要です。
	ワイヤレスガイドイヤホン	舞台上の音を聞くことができるワイヤレスガイドイヤホンの貸出しです。(数量限定)	・ワイヤレスイヤホン一式 (親機・子機)	・当日受付で子機の受け渡しをします。 ・音響との調整が必要です。
	字幕タブレット	セリフや効果音などをお手元でご覧いただけるポータブル字幕タブレットの貸出しです。	・タブレット用ホルダー ・タブレット用スタンド	・字幕作成は外部へ依頼をしています。 ・字幕タブレット本体の用意や、オペレーションする人も必要です。(タブレットは外部からのレンタル、オペレーションは外部へ依頼しています)
	手話・筆談対応	受付での手話・筆談対応をしています。	・筆談セット	・手話通訳者は外部へ依頼しています。 ・耳マークの掲出が可能です。
	事前説明会	開演前に公演をより楽しんでいただくための説明会を実施しています。手話通訳、AIによる文字情報も出しています。	・文字情報を出すモニター	・手話通訳者は外部へ依頼しています。 ・AI表示のためのアプリダウンロードが必要です。 ・登場人物の紹介や公演のあらすじ等の準備があると良いです。
視覚サポート	事前説明会	開演前に公演をより楽しんでいただくための説明会を実施しています。模型に触れていただきながら解説を行います。	-	・舞台の模型や衣装、小道具など、触ることができるものがあると良いです。 ・登場人物の紹介や公演のあらすじ等の準備があると良いです。
	点字・拡大文字・白黒反転	点字・拡大文字・白黒反転した曲目リストの配布をしています。	-	・点字リスト作成は外部へ依頼しています。 ・拡大文字、白黒反転リストは作成が必要です。
いろいろなサポート	イヤーマフ	感覚過敏の方や劇場が初めての方向けに、セリフが聞こえる程度に大きな音や高音を抑えるイヤーマフの貸出しをしています。使い捨てタイプ、耳栓タイプもあります。(数量限定)	・イヤーマフ ・耳栓	-
	サングラス	感覚過敏の方やまぶしいのが苦手な方向けにサングラスの貸出しをしています。(数量限定)	・サングラス	-
	フィジエット・トイ	自閉症や発達障害の方が観劇中に落ち着くために使ったり、手先に刺激が欲しい方に貸出ししています。(数量限定)	・フィジエット・トイ	-
	コミュニケーションボード	声を出さずに、指を差すことでもコミュニケーションをとることができる「コミュニケーションボード」を使用しています。ボードには「トイレ」「出たい」「痛い」「〇はい」「×いいえ」「休みたい」「カムダウンスペース」「ゆったりエリア」とかかれています。	-	-
	場内案内マップ	場内の出入り口の場所、客席内のフリースペースの場所、場外で鑑賞できるカムダウンスペースの場所、ゆったりエリアの場所を記載しています。	-	-
	やさしい鑑賞回ガイド	公演を安心して観ることが出来るような情報をまとめて掲載したガイドを作成しています。 (場内案内・上演時間・屋台や舞台上の仕掛け・あらすじ・登場人物の相関図・客席の出入りが自由であること・大きい音や強い光が抑えられていること・客席を真っ暗にしないこと・鑑賞サポートグッズや鑑賞エリアの紹介・困ったときに声をかけるスタッフの姿(黄色いビブス着用)・トリガーアラート等)	-	-
	上演台本	公演当日の劇場開館時間の間、劇場内でお読みいただける台本を貸出ししています。	-	・貸出し用台本の作成が必要です。
	フリーエリア	上演中、自分の席で観劇することが難しくなってしまったお客様向けの自由席の確保をしています。後列や扉付近に設けます。	-	-
	カムダウンスペース	場内で不安やパニックになってしまった時に1人で落ち着くことのできるスペースを設けています。光や音などの感覚的な刺激を遮断することで、感覚過敏によるストレスの軽減やパニックの回避、気持ちを落ち着かせることができます。	・小型テント(一人用)	-
	ゆったりエリア	モニターに舞台の様子が映し出され、椅子やクッションに座ったりしながら、場外でゆったり観劇することができるエリアを設けています。	-	-
やさしい日本語	やさしい鑑賞回では、やさしい日本語を使った情報公開やアナウンスをしています。(HP、チラシ、場内アナウンス)	-	-	